

市の人口
(平成4年2月1日現在)
世帯数 60,053世帯 (前月比90世帯増)
人口 179,849人 (前月比240人増)
男 89,145人
女 90,704人

宇治市政だより

2/21
平成4年
(1992年)
第945号

発行 京都府宇治市
〒611 京都府宇治市
宇治琵琶33番地
電話 (0774) 22-3141
編集 広 報 課
●毎月1日・11日・21日発行

紫式部市民文化賞 作品を募集

紫式部文学賞 市民代表推薦人

■申し込み・問い合わせ…宇治市企画課企画係(〒611 宇治琵琶33、内線236)へ□



第1回の授賞式(昨年11月17日、文化センター)

「源氏物語」宇治十帖の舞台となった宇治にふさわしいふるさと創生事業として、「紫式部文学賞」「紫式部市民文化賞」が創設されたのは、平成2年。3年には、その第1回の受賞作品がそれぞれ決定し、授賞式や様々なイベントが行われました。そして市では今年、第2回の「紫式部市民文化賞」の作品と、「紫式部文学賞」の市民代表推薦人の募集を行います。多数、ご応募ください。

市民文化賞 候補作品

●受け付け：4/1(水)～5/30(土)

「紫式部市民文化賞」は宇治の地域文化を、市民の手で作ることを目的とするもの。市民の手による文学作品を研究対象としており、応募の時点で宇治市に在住・在勤・在学している人なら、男女を問わず応募できます。また、自薦・他薦もありません。なお、受賞作品は市営よりで贈答を紹介するほか、市内の図書館や公民館などから第1回の受賞作選ばれたのは辻田尚巳さん(木下第一回の文学賞・市民文化賞の受賞作)。

文学賞 市民代表推薦人

●受け付け：3/5(木)まで

今年実施する、第2回「紫式部文学賞」の受賞作は、市民の代表や全国の作家・出版社会から推薦された作品の中から、左表の推薦委員によって決定されます。推薦の対象となるのは、三年四月一日から翌年三月三十一日までの間に発表された作品です。

氏名	専門・職業など
梅原 猛	国際日本文化研究センター所長
大庭みな子	小説家
瀬戸内教雄	小説家
竹田 青嗣	文芸評論家
多田道太郎	京都大学名誉教授

氏名	専門・職業など
木阪 知史	相愛大学助教授
堀見 啓子	小説家
鈴木 貞美	国際日本文化研究センター助教授
坪内 玲真	京都教育大学教授
水川 真天	神戸女子大学短期大学教授
宮城 宏	甲南女子大学教授
山路 興造	京都市歴史資料館主任

「作品のジャンル」
小説・戯曲・評論・随筆・紀行・童話・詩歌などの文学作品が、文学・歴史・民俗などの研究(詩歌は20編程度必要)。

「作品の要件」
新作または平成4年4月1日から4年3月31日までに刊行されたもの。日本語の作品。

「原稿の規格」
①原稿作品 雑誌(様式)か製本されたもの。または単行本として印刷されたもの。原稿用紙は、400字詰め(ワイド原稿も同様)。

「応募資格」
①応募の時点で、市内に在住・在学している人
②性別、自薦・他薦の別問わない
③応募作品は一人一作品に限る

「応募方法」
①原稿作品は、題名・氏名・住所・電話番号・生年月日・性別・勤務先(通学先)を書いた表紙を付け、ひもで縛る

「送付・問い合わせ」
受賞者は入内、正書と副賞30万円

「選考委員」
左表のとおり

第9回宇治川マラソン大会

2月23日(日)午前11時 太陽が丘スタート

第九回宇治川マラソンは、二月二十三日(日)、午前十一時に太陽が丘をスタートします。今回は、府外二十一道道府県からの参加者を含め、過去最高の二千八百九十三人が参加。五、十、二十、五十に分かれ、ゴールを目指します。市民の皆さんも、ぜひ温かい声援をお送りください。なお、当日は交通規制を行いますので、ご協力を。

●交通規制・う回については警察官の指示に従ってください ●交通規制道路以外の道路も混雑が予想されます。ご協力をお願いします

